

天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839

Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445

校長 山中 喜宏

気が付けば5月も半ばに差し掛かりました。

1年生にとっては、はじめての中間テストがありました。不安や緊張の中でテストに臨んだことと思います。

定期テストの取組では、解答用紙返却後の取組が重要です。点数や順位に一喜一憂するのではなく、テストの記憶が残っているうちに、間違えた問題をやり直して見て、どうして間違えたのかを知っておきましょう。やりっぱなしではなく、ふり返りは大事です。

テストも終わり、3年生は修学旅行があり、1、2年生は家庭訪問があります。生徒のみなさんには、せわしなく過ぎていく毎日ですが、ここを落ち着かせて、一日一日の学校生活を大切に過ごして欲しいと思っています。



中間テストがありました

5月15・16日の両日に全学年で中間テストを実施しました。1年生にとってははじめての定期テストとなります。小学生の時のように単元ごとに確認テストを行うのではなく、各学期の決められた日程で、中間テストでは5教科、期末（学年末）テストでは原則全教科実施されます。当然、範囲も広くなり、「何から手を付けたらいいのかわからない？」などの悩みも出てくると思います。2、3年生にとっては、自分のこれまでの学習をふり返るためのよい機会ととらえ、計画的に学習を行いテストに取り組んでほしいです。

「テストでいい点数を取りたい」「いい成績を取りたい」と誰でも思うことだと思います。

いい点数を取りたいのであれば、そう思うだけでは取れません。当然やるべきことがあると思います。

「当然やるべきこと」とは、毎日の授業に集中して臨むことです。

先生方は、みなさんに「できるようになってほしい」「わかった時の満足感を味わってほしい」と思って、事前準備（教材研究といいます）をしっかりと行い、毎日の授業に臨んでいます。そして、みなさんの反応や授業のふり返りを読んで、その日行った授業のふり返しを行い、次の授業に活かせるよう、分析し、課題を抽出、解決修正しながら次の授業に向けた準備をします。このような”事前準備・授業・事後ふり返し”を日々繰り返し行いながら授業に臨んでいます。

さて、授業を受けているみなさんも、先生方が行っているように毎日の授業に向けて、”事前準備・授業・事後ふり返し”を行っているでしょうか？

具体的に何をするかについては、人それぞれだと思いますが、例を示してみます。

<事前準備>

すべて、家庭学習になると思いますが.....

- 教科書を読む。
 - 教科書の問題を解く。
 - 教科書に出てくる用語で知らないことを端末で調べておく。
 - （教科書を読んだり、解く中で）わからないことを書き出しておく。
- また、先生に質問したいことをノートに書きだす。

<授業>

- 集中して、先生の話聞く。

- 必要なことはノートにメモを取る。
- 事前準備の時にわからなかったことが（授業で説明を聞いて）わかったら書き出して
おいた項目をマーカーでチェックしていく。
- わからないことがあれば、授業後に先生に質問する。

<事後ふり回り>

- 宿題があればやる。（授業内容を思い出しながらできるといい）
- メモやノートを見返す。もし、余裕があれば授業を思い出しながらメモ書きをノート
にまとめる。

思いつくままに具体的な例を示しましたが、あくまで例です。

この、「事前準備・授業・事後ふり回り」を毎日習慣化していくことで授業の理解度や定着度は
ずいぶん変わると思います。

まず1週間は続けてみてください。試行錯誤し、自分で工夫をしてみましょう。

学校では、校区小学校と連携して「家庭学習の手引き」を作っ
て、小学生のうちから家庭学習の習慣化に向けて取り組んでいます。
中学校では、年度はじめにクラスで確認をしていますが、お家でも
じっくり読み返し参考にしましょう。



テスト前学習会の様子

学校 HP (<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/jhtenei/syllabus/>) に
「家庭学習の手引き」は掲載しています。

また、自主参加ですがテスト前の放課後に「テスト前学習会」を
行っています。このような機会を活用して、わからないことが質問できるようにしておくのも有
効なことだと思います。今回参加しなかったという人は、次回ぜひ参加して、先生に質問をして
理解を深めてください。

交通安全に努めましょう

毎日の通学に使う自転車ですが、自転車の乗る前の点検や乗り方や交通ルールについて、次の
ことを意識して、安全運転に努めてください。

1 自転車の乗り方

(1) 自転車に乗る前の日常点検について

<参考資料>

https://www.sonpo.or.jp/about/useful/jitensya/ctuevu0000005j2p-att/syougakusei_jitensya.pdf

毎日乗る自転車です。次の点について点検し、壊れていたら直しておきましょう！

○ チェーン

さびている場合、チェーン用油（なければ KURE556 など代用 OK）を差しましょう。
ゆるんでいる場合は、自転車屋さんで調整してもらいましょう。

○ タイヤ

空気がはいっていない場合は空気入れで入れましょう。
タイヤの表面がひび割れていたら新しいタイヤに交換しましょう。



(2) 道路上での停止

- 左足を地面につく：自転車は原則左側通行のため、車道側にある右足をつくると危険です。
- ペダル位置：右足側のペダルをある程度高いところ(時計の1の位置ぐらい)に来るようにして。右足をペダルの上に置いておきましょう。
- ブレーキ：前後のブレーキを手で握っておきましょう。

(3) 発進

朝の見守りで立っていると、止まっているところから自転車を動かす際にふらついている人を良く見ます。

次の点注意し、発進時のふらつきを少なくしましょう。

- 停止中の姿勢を意識する。((2) 道路上での停止参照)
- 停止中に右足のペダルをある程度の高さ(時計の1の位置ぐらい)まで戻しておく
- 発進するとき、地面についている左足で、地面をけり、右足のペダルを踏みこみ、自転車を前に進める
- ブレーキから手をはなし、ハンドルをしっかり握る

(4) 運転中

安全ルールを守りましょう。

<参考資料> 内閣府 HP 中学生・高校生向け - 自転車 交通安全講座から

https://www8.cao.go.jp/koutu/kyouiku/pdf/l_bicycle.pdf

- 信号を守りましょう
- 交差点での一旦停止と安全確認の徹底
- 夜間はライトを点灯
- 二人乗りは禁止
- 並進は禁止